

入学試験問題 国語

問題一 次の文章を読んで、各問いに答えなさい。

「お忙しいところすみませんが、求人広告を¹ハイケンしましてお電話をしたんですが」どれも二十歳くらいの女性の声、しつかりした口のきき方である。前回の求人広告ではわずか二件の問い合わせがあっただけで、けっきょく一人も来なかった。それでも²ケイサイ料金を広告代理店に支払い、スーツ一着分のお金をドブに捨てたようなものでひどくがっかりしたものの、しかたなく二回目の募集をかけたところ、十件以上の電話があった。「お忙しいところすみません……」だなんて、なかなかしつかりしたもんだ。新人類と言われながらも捨てたもんじやないぞ、と感心するあまり、この時には、どの電話を取っても判で押したように「お忙しいところすみません……」であったことには気づかなかった。ようやく社員一人を³召しかかえ、単なる女子事務員に違いないにしろ、大企業でいえば⁴社長ヒシヨ、できることならカワイ子ちゃんにこしたことはないなどと、 X の下を伸ばし始めたところであるから⁵無理もない。心はすでに⁶面接日の楽しみにあつたのだから。

A こんなオジサンの甘い期待は、簡単に打ち⁷クダかれてしまったのである。面接の日時を指定したものの、いつになつても現れず、その数が増えるにしたがつて、姿の見えない⁸新人類に対しての甘い評価は一転して怒りに変わってしまったのである。けっきょく⁹履歴書持参でやってきたのが、たったの三人。それでも選びようがあるだけいだろうと、そのうちの一人に採用の電話をしたところ、本人が、「ありがとうございます。それでは月曜日から参ります」と言うので、信用したのがいけなかった。当日になってみると姿も現さず、電話の一本もないのである。とうとう Y の虫がおさまらず自宅へ電話をしてみると、お姉さんという人が電話口に出てきて¹⁰詫言には、両親に相談もなく就職先を決めたために反対されたというのである。これ以上どうしようもない。

三回目の募集広告を出そうかどうか考えあぐね、よその会社の求人状況を聞いてみようかと友人に電話をかけたところ、意外なことにこう言うのである。

「問い合わせの電話で、 a って言わなかったか」「ああ、そういえば……。今の若い子にしてはずいぶんしつかりしてるなと感心したんだが」「おまえ、いくつになつても甘いね。あれ¹¹あだよ」「えっ、¹²あ？」

I 求人広告を出しても、少なくとも問い合わせの電話がないと、広告代理店はお客に¹³効果のある求人情報誌とススメている以上、信用を失うことになる。一度ならまだしも、二度も三度も効果がないとなると、筋違いの文句を言ってきたり、支払いをしぶるお客もいる。広告代理店の商売があがつたりだから、¹⁴苦肉の策だというのである。

「じやなにかい。アルバイトにやらせているというのか」「電話のかけ方の b があるんだ。お忙しいところすみせんだなんて、あいつらになにもなくて言えるわけがないだろう」「ひどいのなんか、今、近くの駅から電話しているというんで、¹⁵ミチジユンを教えたのにとうとう現れなかった子もいたけど、あれなんかもそうかな」「¹⁶アンケート的なあだね。うちなんか三回目の募集の時に、母親というのが電話をかけてきたぞ。娘が Z したいからと言って。 ウ、こんなおかしなパターンを考えつくもんだ」

友人は、あきれでもなく、四回目の募集広告を出すのだとあっさり言い終えると電話を切った。しばらくは¹⁷半信半 でぼうぜんとしているところに、電話が鳴った。

「お忙しいところすみませんが……。もしもし？」

問一 〱部1、10のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに正確に直しなさい。

問二 空欄ア・イ・ウに、次から適切な語を符号で選び、入れなさい。

- A せっかく B せめて C よくまあ D ところが E とうぜん F やつと

問三 空欄X・Yに、それぞれ漢字一文字を入れて、意味の通じるようにしなさい。

問四 空欄Zに、「募集」の対義語(反対語)を、漢字で入れなさい。

問五 〱〱に、カタカナ三文字で、植物名を入れ、意味の通じるようにしなさい。

問六 傍線Aは、どんなことが「無理もない」のか、本文中から当てはまる部分を抜き出しカッコ、符号も含めて四十五文字以上、五十文字以内で、次の空欄に過不足なく入れることで答えなさい。答えは、最初と最後の七文字を書き抜けばよい。

・ こと。

問七 傍線Bについて。他の部分で、どう言い換えているか、本文中から五文字以内で抜き出しなさい。

問八 傍線Cについて。筆者が、どう評価したことをさしているか、本文中から五十六文字で抜き出すことで答えなさい。カッコ、符号、句読点も一文字分として数えることとします。答えは、最初と最後の五文字を書き抜けばよい。

問九 傍線Dの「苦肉の策」の意味を次のように説明したい。空欄に後ろの語群から適切な語を符号で選び、入れることで説明文を完成しなさい。

・ 1 考え出した 2 。

- 《語群》 ア ひやかすため イ 手だて ウ 苦しまぎれに エ 苦みばしって オ うそ

問十 空欄aに、本文中から適切な語句を選び、入れなさい。

問十一 空欄bに次から適切な語を符号で選び入れなさい。

- ア マナー イ マニュアル ウ マニア エ マインド オ マージン

問十二 傍線Eの空欄に漢字一文字を入れて、意味の通じるようにしなさい。

問題二 次の文章を読んで、各問いに答えなさい。

ウーマン・リブという言葉も、ずいぶん古臭くなってしまった。この頃ではフェミニズムというらしい。父が元気な頃は、ウーマン・リブのゼンセイ¹だった。リブの闘士がさかんにテレビに出て演説をぶつていた。あるとき、それを見ていた父がテレビに向かって雄叫び^{おこび}をあげた。「ああ、どうぞどうぞ。あなたたちが外に出て稼いできてください。ワタシが家を守りましよう、だ」その言葉を聞いて、母は心底^{こころ}ゾツとしたという。「そりゃあ立派に守るだろうと思つたのよ。私なんかより、よっぽどうまくやるだろうと思つたの」

実際、父は料理がうまかった。料理に限らず、家事全般を驚くほど器用^{きよう}にこなした。フェミニストだったからでは、断じてない。すべては、幼い頃に母親に捨てられ、泣く泣く身につけたチエ^{ちえ}だった。そのチエに、母は泣かされた。〔ア〕外出することもできなかった。〔イ〕、「どうぞ行ってらっしゃい。ごゆつくりね」つて言うのよ」で、帰ってみると家は〔ウ〕、子供たちもきちんとしてるし、これ見よがしにせつせと働いているの」そんなときほど、我が身が空しく感じられたことはない、母は言う。

『ママの転勤』というドラマを名古屋³でトっている。夫と子供を残して単身⁴フニンするワーキング・ママの話である。「ガスもつけられないという旦那⁵サマが羨^{うらやま}ましかつた」と母は言うが、今やそういう時代ではない。単身フニンするのがどちらであろうと、ガスぐらいつけられなくちや困る。本当に困る。しかし、そういう「困った人」でいっぱいなのが現実なのである。そんな中、稱⁶有⁷な人に出会った。「毎朝、ご飯を作ってます」とおっしゃる。パンではない。ちゃんど⁷飯⁷をたくのである。

お魚も焼く。お味噌汁も煮干しでダシを取る。

この方、NHKの名古屋局長。単身フニン一年目。「今まで全部家内まかせだったんだけど、ま、いい機会だからやってみようかってね」 えらいッ。夫の鑑である。しかし待て。男の料理は、⁸タイタイ、やりっぱなしで評判が悪いものなんだ。「イヤ、ボクはね、作ってから食べて片付けるまでが食事だと思ってるんです」 朝起きたら、まずテレビをつける。NHKのニュースを耳で追いながら、メニューを決め、手順を考え、テキパキと作っていく。食べ終わったらすぐに腰を上げ、と皿を洗う。「思わぬ効果はネ、食事を終えて迎えの車が来る頃までには、完全に頭が⁹サえてること。だから、もう車の中から仕事ができる。指示が出せる」

いいことづくめの朝ごはん作り。単身フニンを終えて、奥様のもとに帰っても続けられるのだろうか。すると¹⁰ゲンカに答えが返ってきた。「イヤ、そりゃあ、ないな」¹¹奥様にとって、喜ばしいことや残念なことが、私には分からない。

(「男子厨房に入れば」 檀 ふみ)

問一 部I、10のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに正確に直しなさい。

問二 空欄ア、カに、次から適切な語を選び、符号で入れなさい。

- A はいはい B シャンシャン C チャツチャツ D バンバン E ピカピカ
F おちおち G えいえい H カンカン I バリバリ J びりびり

問三 傍線Aについて。「ゾツとした」理由を次のようにまとめてみたい。空欄に本文中から適切な語句を二十文字以上二十五文字以内で抜き出し入れなさい。最初と最後の五文字を書き入れればよい。

- 父が 二十文字以上二十五文字以内 ので、母の出る幕がないと思ったから。

問四 傍線Aについて。これとほぼ同じ意味になっている部分を、十五文字以内で抜き出しなさい。

問五 傍線Bについて。どのような「旦那さま」か、次の空欄に本文中から十文字以内で適切な部分を抜き出し、入れることで説明しなさい。

- 十文字以内 の旦那さま。

問六 傍線Cについて。次のように説明したい。空欄に本文中から適切な語句を選び、抜き書きをして入れることで、説明しなさい。

- 1 と思って実行したところ、2 につながったこと。

問七 傍線Dについて。次のようにまとめたい。空欄に、後ろの語群から適切なものを符号で選び、まとめなさい。

- 奥さまにとって 1 が 2 ことは、自分の 3 が認知されていることになるので喜ばしいが、せっかく 4 ことをおぼえてくれたのに、やってくれないのは残念なことになる。

- 《語群》 A 朝ごはんを作らない B 朝ごはんを作る C 拒絶する D 夫
E ダシを取る F 皿を洗う G 仕事 H 食事 I 家内

2020年度 勤医協札幌看護専門学校（一般入試） 入学試験問題 数学

※ 解答用紙に答のみを書いて下さい。

【問1】 次の問いに答えなさい。

- (1) $(a + \frac{1}{3}b)^3$ を展開しなさい。
- (2) $(x^2 - 2x)(x^2 - 2x - 2) - 3$ を因数分解をしなさい。
- (3) 方程式 $2x^2 - 10\sqrt{2}x + 24 = 0$ を解きなさい。
- (4) 不等式 $4(x - 2) > -3(x - 8)$ を満たす最小の整数 x を求めなさい。
- (5) 不等式 $|3x - 1| > 2x + 3$ を解きなさい。
- (6) 1桁の自然数を全体集合 U とする。 U の部分集合 $A = \{2, 3, 5, 7\}$ 、 $B = \{1, 4, 5, 7\}$ があるとき、 $\overline{A \cup B}$ を求めなさい。
- (7) $\frac{\sqrt{3}}{\sqrt{3}-1}$ の整数部分を a 、小数部分を b とするとき、 $a^2 + b^2$ の値を求めなさい。
- (8) 放物線 $y = x^2 + 6x - 5$ を x 軸方向に -2 、 y 軸方向に 10 だけ平行移動したときの頂点の座標を求めなさい。
- (9) $0^\circ \leq x \leq 180^\circ$ のとき、 $2\sin \theta < 1$ を満たす θ の値の範囲を求めよ。
- (10) 5人の数学の小テスト（10点満点）の結果は7点、4点、9点、5点、 x 点であった。
5人の平均点が5.6点であるという。このとき x の値を求めなさい。

【問2】 放物線 $y = x^2 - 4x + 5$ と 直線 $y = 3x + k$ があるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $k = -1$ のとき、2つのグラフの共有点の座標を求めよ。
- (2) 2つのグラフが接するときの k の値を求めよ。
- (3) 2つのグラフが共有点をもたないとき、 k の値の範囲を求めよ。

【問3】 次の問いに答えなさい。

- (1) $0^\circ \leq x \leq 180^\circ$ のとき、等式 $\sin \theta \cdot \tan \theta = \frac{3}{2}$ を満たす θ を求めよ。
- (2) $\triangle ABC$ において、 $A = 60^\circ$ 、 $B = 75^\circ$ 、 $BC = 8$ のとき、 AB を求めよ。

【問4】 次のデータは高校生5人の10点満点の数学の小テストの結果（ x 点）と、英語の小テストの結果（ y 点）である。
このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) x と y の標準偏差をそれぞれ求めよ。

x	8	6	4	5	7
y	5	7	1	3	9

- (2) x と y の相関係数を求めよ。

2020年度 勤医協札幌看護専門学校（一般入試） 入学試験問題 英語

① 下線部の発音が他の3つと異なるものを1つ選び、記号アイウエで答えなさい。（2点×2）

問1 ア wapon イ creature ウ pleasant エ sweat

問2 ア muscle イ scarce ウ score エ screw

② 第一アクセント（第一強勢）の位置が他の3つと異なるものを1つ選び、記号アイウエで答えなさい。（2点×2）

問1 ア psy-chol-o-gy イ mo-men-tar-y ウ tem-po-rar-y エ ag-ri-cul-ture

問2 ア ob-vi-ous イ of-fi-cial ウ chem-i-cal エ del-i-cate

③ 以下の英文の（ ）に入る適切な語句を選び、記号で答えなさい。（2点×5）

問1 You () go to Israel now.

ア had not better イ had better not to ウ had not better to エ had better not

問2 () I know, he is someone who keeps his promises.

ア As much as イ As far as ウ As long as エ As soon as

問3 A short walk () me to the shop where I first met him.

ア brought イ sought ウ drought エ caught

問4 What () him decide to go to Hong Kong in order to support the movement for democracy?

ア got イ took ウ did エ made

問5 Don't you really know her? She is one of the () singer in Japan whose name I am sure you have heard.

ア great イ greater ウ greatest エ most great

④ [] 内の語句を並べ替えて英文を完成させ、記号で答えなさい。ただし文頭に来る語も小文字で表記してある。（3点×5）

問1 The number (ア seems イ of ウ to エ the immigrants オ be) increasing.

問2 (ア to イ used ウ there エ be オ a beautiful hotel) on the hill.

問3 There were so many nice guitars (ア didn't know イ to ウ which guitar エ that オ I) choose.

問4 (ア hearing イ the news ウ on エ of オ the accident), most people didn't know where to escape.

問5 This literature (ア people イ will show ウ how エ lived オ you) in the Roman era.

5 次の英文はアレルギーについて書かれたコラム記事である。本文中の () ①～⑫に入る適切な語句を下から選んで記号ア～シで答えなさい。ただし、文頭に入る語も小文字で表記してある。(24点)

An allergy is an unusually strong reaction to a substance. (①) can cause allergies. The most common cause is *pollen*^{*1}. Trees usually produce pollen in the spring, grasses in the summer and weeds in the fall as part of their (②).

Other causes include organisms such as dust *mites*^{*2} and *molds*^{*3}. Chemicals, plants and (③) from dogs and cats can also cause allergic reactions. So can insect stings and some foods.

The most common kind of allergic reaction is itchy, watery eyes and a blocked or watery nose. Allergies can also cause red, itchy skin. Some reactions can be life-threatening—for example, when (④) become blocked.

Avoiding whatever causes an allergy may not always be easy. *Antihistamine*^{*4} drugs may offer an effective treatment. Another treatment used in some cases is called *immunotherapy*^{*5}. A patient is injected with (⑤) of the allergy-causing substance. The idea is that larger and larger amounts are given over time until the patient develops (⑥).

In the United States, experts estimate that up to four percent of adults and up to eight percent of (⑦) have food allergies. Every year these allergies cause about 30,000 cases of *anaphylaxis*^{*6}, a severe reaction that requires (⑧).

It can result in trouble breathing and in some cases death. The National Institute of Allergy and Infectious Diseases says one hundred to two hundred people die. It says most of the reactions are caused by peanuts and tree nuts such as (⑨).

People can also be allergic to medicines. The American Academy of Allergy, Asthma and Immunology says about five to ten percent of bad reactions to commonly (⑩) are allergic. In other words, (⑪) overreacts and produces an allergic reaction. The most common reactions include skin rashes, itching, breathing problems and *swelling*^{*7} in areas such as the face.

But the academy estimates that allergic reactions to drugs cause (⑫) each year in the United States alone. It says antibiotics such as penicillin are among the drugs more likely than others to produce allergic reactions. So are *anticonvulsants*^{*8} and hormones such as insulin. Other kinds include some *anesthesia medicines*^{*9}, vaccines and biotechnology-produced proteins.

注釈：*pollen*^{*1} 花粉 *mites*^{*2} 虫 *molds*^{*3} カビ *Antihistamine*^{*4} 抗ヒスタミン剤
immunotherapy^{*5} 免疫療法 *anaphylaxis*^{*6} アナフィラキシーショック *swelling*^{*7} 腫れる
anticonvulsants^{*8} 抗けいれん剤 *anesthesia medicines*^{*9} 麻酔薬

ア	a resistance to the allergen	イ	dead skin particles	ウ	walnuts
エ	a person's immune system	オ	reproductive process	カ	breathing passages
キ	many things	ク	immediate treatment	ケ	used medicines
コ	young children	サ	small amounts	シ	106,000 deaths

6 次の英文はフレデリックダグラスという人物について紹介したラジオ番組の台本の一部です。以下の英文を読んで各問に答えなさい。(43点)

Today we tell about Frederick Douglass. He was born a slave, but later became one of America's greatest leaders. He was an activist, a writer, a powerful speaker and an advisor to President Abraham Lincoln.

Frederick Douglass suffered severe physical and mental abuse during his many years as a slave. He dreamed of one day learning to read and being free. He believed (①) would lead the way to freedom. Douglass wrote several books about his life as a slave. In 1845 he wrote "Narrative of the Life of Frederick Douglass, An American Slave." It became an immediate best seller and remains popular today.

Frederick Augustus Washington Bailey was born around 1818 in Tuckahoe, Maryland, near the Chesapeake Bay. Many slaves lived on large farms owned by white people. (②) was like a small village owned by one family who lived in a large house on the property.

Frederick and his mother, Harriet Bailey, were slaves on a huge plantation owned by Colonel Edward Lloyd. Their slave owner was a white man named Captain Aaron Anthony. Frederick knew very little about (③), except that he was a white man. Many believed Captain Anthony was his father.

Frederick did not know his mother well. Harriet Bailey was sent to work on another plantation when Frederick was very young. She was able to visit him only a few times. She died when Frederick was about seven years old.

Frederick then lived with his grandparents, Betsey and Isaac Bailey. He said that his grandparents had a loving home and were respected by other slaves in the area. Because of this, he did not realize at first that someone owned him and the others—that they were slaves.

It was not unusual for African-American families to be separated, often never seeing each other again. Slaves were not treated as (④). Slave owners bought and traded them [A]. Frederick had to leave his grandparents' home. He later wrote about that day. He said being forced to leave was one of the most painful experiences in his life. He said he began to understand [B].

In 1826, Frederick was sent to work for Hugh Auld, in Baltimore, Maryland. Mr. Auld's wife, Sophia, was very kind to Frederick. She treated him [C].

Mrs. Auld soon began to teach Frederick to read. Her husband became extremely angry and ordered her to stop immediately. Slaves were denied (⑤). Mr. Auld said if slaves could read they would rebel and run away.

Sophia Auld stopped teaching Frederick to read. But he learned to read from white boys he met in the city. The boys also told Frederick he had (⑥) to be free.

Mr. Auld sent Frederick to work for a poor farmer, Edward Covey, who beat him often. In 1836, Frederick made (⑦) to escape. But he failed and was arrested. He was sent back to the home of Hugh and Sophia Auld home in Baltimore.

He met and fell in love with a free black woman named Anna Murray. Ms. Murray had a job cleaning other people's homes. She gave Frederick money to help him escape [D].

"My free life began on the third of September, 1838. On the morning of the fourth of that month, I found myself in the big city of New York a free man. For the moment the dreams of my youth and the hopes of my manhood were completely fulfilled. (⑧) that held me to "old master" were broken. No man now had the right to call me his slave or try to control me."

When Frederick Bailey reached New York, he changed his name to Frederick Douglass to hide his (⑨) from slave capturers. Anna Murray joined him and they were married. They settled in New Bedford, Massachusetts and had five children. Frederick Douglass became one of the most important leaders of the abolitionist movement to end slavery in the United States.

In 1841, he attended the Massachusetts Anti-Slavery Society meeting in Nantucket, Massachusetts. Douglass was unexpectedly asked [E]. He had not prepared a speech but he spoke to the huge gathering of people anyway. Most of the supporters were white. He spoke with great emotion in a deep and powerful voice. (⑩) praised him.

After that speech, The Massachusetts Anti-Slavery Society asked Douglass to travel to cities throughout the North. He continued to tell about his cruel and oppressive life as a slave. He told how slave owners beat slaves everyday. How slaves

were given very little food to eat. How they worked all day in the fields during dangerously hot weather. How they slept on cold floors and had very little clothing.

(1) Many who heard his story challenged its truthfulness. They refused to believe that Frederick Douglass was ever a slave. Instead, they thought he was an educated man who created the entire story.

In 1844, Douglass began writing his life's story. "Narrative of the Life of Frederick Douglass, An American Slave" was published in the following year. He later published expanded versions of his book.

Frederick Douglass wrote his first book partly to prove that he had lived through the horrible situations he described in his speeches. He was asked to speak at the Independence Day celebration in Rochester, New York in 1852. He noted the differences of how blacks and whites considered Independence Day.

"The purpose of this celebration is the 4th of July. It is the birthday of your National Independence, and of your political freedom... This 4th of July is yours, not mine. You may celebrate. I must mourn... What, to the American slave, is your 4th of July? I answer: a day that reveals to him more than all other days in the year the horrible discrimination and punishment to which he is the everyday victim... There is not a nation on the earth guilty of practices more shocking and bloody than are the people of these United States at this very hour."

In 1861 the American Civil War began. Frederick Douglass and many others saw slavery as the cause of the war. Douglass wanted blacks to be permitted to join the Union Army. However, Northern whites, including President Abraham Lincoln, were against (2) it. They said black soldiers would harm the spirit of white soldiers. They believed black soldiers were not intelligent.

Two years later, blacks were permitted to join the Union Army, but they were not treated as soldiers. Although they showed bravery, they were given less important jobs. Douglass met with President Lincoln in Washington to discuss (3) the issue. Douglass urge that black soldiers be treated equal to white soldiers. Although President Lincoln agreed, he said there could be no immediate change.

In 1865, the Civil War ended. The Union forces had defeated the South. A few months later President Lincoln was killed. And later that year, slavery was ended.

Frederick Douglass went on to hold several positions in the government, including United States Marshall of the District of Columbia. He never stopped his efforts to gain equality for all people. Historians say Douglass gave two thousand speeches and wrote thousands of articles and letters. His work as an activist also included women's rights. On February 20th, 1895, he gave a speech at the National Council of Women. Later that day, he returned to his home in Washington and died of heart failure at the age of seventy-eight.

Frederick Douglass ended his book "My Bondage, My Freedom" with these words:

"I shall labor in the future as I have labored in the past, to work for the honorable, social, religious, and intellectual position of the free colored people; while Heaven lends me ability to use my voice, my pen or my vote to support the great and most important work of the complete and unconditional freedom of my entire race."

問1 文中の() ①~⑩に入る適切な語句を選んで記号ア~コで答えなさい。ただし文頭に入る語も小文字で表記してある。(1点×10)

ア the right イ knowledge ウ the crowd エ each plantation オ education
カ an attempt キ human beings ク identity ケ his father コ the bonds

問2 文中の [A] ~ [E] に入る適切な文または句を下から選んで記号で答えなさい。(2点×5)

ア by getting on a train to New York City
イ to give a speech to describe his experiences as a slave
ウ the evil and oppressive system of slavery
エ as if they were animals or property
オ as if he were a member of her family

問3 下線部(1)の状況の中で、人々が考えていたことについて日本語で書きなさい。(2点)

問4 下線部(2)のitが指している内容を日本語で答えなさい。(2点)

問5 下線部(3)は具体的に何を指しているか、下から選り記号で答えなさい。(2点)

- ア Two years later, blacks were permitted to join the Union Army.
- イ Blacks were permitted to join the Union Army, but they were not treated as soldiers.
- ウ Although President Lincoln agreed, he said there could be no immediate change.

問6 次の表は内容をまとめたものである。空欄に入る適切な英文を選んで記号で答えなさい。(2点×5)

year	Life History of Frederic Douglass	Other events
1818	He was born in Maryland.	Many slaves lived on large farms.
1825	His mother died.	Frederic then lived with his grandparents.
1826	He was sent to Baltimore.	(1)
1836	He failed to escape and was arrested.	He met with Anna Murray.
1838	(2)	No one had the right to control him.
1841	He attended the meeting in Massachusetts.	He was asked to travel through the north.
1844	He started writing his book.	The book was published in the following year.
1852	He was asked to speak in NY.	(3)
1861	He wanted the blacks to be permitted to join the war.	(4)
(5)	He met with President Lincoln in Washington.	Blacks were permitted to join the Union Army.
1895	He gave a speech at the National Council of Women. He passed away in Washington.	Frederic also worked for the women's right.

- ア He mentioned the black peoples' own idea about Independence Day.
- イ He denied the black peoples' own idea about Independence Day.
- ウ 1863
- エ He had a chance to learn how to read.
- オ He became a free man in NY.
- カ He became a popular person in NY.
- キ The American civil war ended.
- ク The American civil war began.
- ケ 1864

問7 次の各文が本文の内容に合っているものを2つ選り記号で答えなさい。(2点×2 順不同)

- (1) It can't clearly be said that Captain Anthony must have been Frederick's father.
- (2) African-American families were frequently forced to be separated but they could sometimes see each other.
- (3) When Frederic was asked to speak at the Independence Day celebration in 1852, he said that the 4th of July was the day which American slaves also celebrate as well as white people.
- (4) When Frederic Douglass wrote his first book, he wanted to prove that he had lived through severe life as a slave, which was one of the reasons for him to publish his book.
- (5) President Lincoln abolished the slavery after the Civil War ended, and then he was killed.

問8 次の質問に英語で答えなさい。(3点)

南北戦争が終わった後、フレデリックダグラスは、女性の権利を含むすべての人々が平等に扱われる世の中の実現のために熱心に働きました。では、なぜフレデリックダグラスは、黒人の権利のみならず女性やすべての人々の権利のために働いたと思いますか？ あなたの考えを英語で述べなさい。なお、解答は英文として明瞭かつ論理的に表現されていれば、どのような立場のものでも可とする。